

日曜大祭日
一月廿五日
一月廿六日
一月廿七日
一月廿八日
一月廿九日
一月三十日
一月三十一日

またもめるであらう

平町今年の最終町會 不景氣を外の賑ひに此處 ばかり招集は廿日過か

平町に於ける本年最終の町會は、往年の承継を受くても常習的の紛争を繰返すものを持つてゐるが附議してゐる平町會は来る二十案件の大體を察するに夏井川護岸改修の縣工事に對する左記關係町村

本年度の寄附千二百九十六圓の内同町の負擔額七百四十圓及び疾病費後半期の二千餘圓が主なるもので吏員に對する年末賞與金の如きも既に豫算に計上あるものとは

云へ時の財況による關係が或は町會に諮られるかも知れない模様であつて其他過般の水造料價額事件など歳末町會は相當の賑ひを見るものと

想像さ

右傳染病院費やうのまの例年五千圓以上を要するものと明らかであり患者そのもの、發生を前後兩期に分ける追加豫算の如きは不合埋も甚だしいもので要は當

豫算の

嵩張りを避

種付馬 は六低翠年の四月頃に分産される妊馬の多くは十月上旬から初冬にかけて流産してゐるので恰度稲の刈上を終る放牧から舍飼に移る環境一邊

平町水道擴張工事の 縣補助短縮は不承認 遊興稅負擔の一割減も 向後到低遺切れまいと

平町水道擴張工事に對する縣補助四萬九千餘圓の明六年度から十一年度に及ぶ七ヶ年を短縮の陳情は縣會出席中の野崎縣議により運動されてゐたが

披 露 宴

マルトモビルの來る十八日午後三時新館で後三時新館で

男女混浴で 處罰さる

磐崎村の白鳥 鑛泉にて

俳 句

白きを 見れば (二)
滿莊壽主人

新川堤の幅員擴張は 面白くないこの陳情
現幅員でコンクリートが得策であらうとの二町議

櫻樹も 現存出來や

平町外二ヶ村の水害豫防組得策であり且つまた合臨時總會は明十七日午前

依米共販の成績

五等米一俵 六圓五十錢

平の人事

▲出生
平町字木村三 青物池田田長安女子十二月六日午前五時

佛 句

佛師がこつこつ佛像を刻ん



産米の改良 (八)
良に就て

玄米包装の巻

玄米包装とは玄米の荷造り
の事であつて前に述べた玄
米の乾燥や調製に次ぐ大切
な事柄である殊に玄米を商
品として賣るには尤も注意
して完全なる包装を施さね
ばならぬ、近來は木炭や果
物の様な格安の粗雑なる品
物ですらも商品として賣出
すには各相當の容器に入れ
容易に漏出したり、又は腐
敗を來したりせざる様に
努めて堅固な包装を施して
居るではないか、況んや木炭
や果物に優る我國民の重要
食料品たる然かも物質中
も小形體を有する玄米なる
が故に一層完全なる包装を
施して内容の保護を圖るべ
きである然るに此の地方に
於ける産米の生産者中に斯
く貴重なる玄米を古びたる
穴あき以に糞などをねじ込
み其中に入れてしかも十六
七貫匁もある重量のものを
觸れば初れる様な細粉を用
えてくろりつけ或は穴だら
けの古南京袋に入れて米商
店に持ち來る者あるを度々
見當るか實になさげない事
であると思ふ、
甚だしきに至りては中味だ
け賣りたるものなれば入れ
物は我がものなりとして其

容器を持ち歸る者もあると
か又小作人なる生産者は小
作米を地主に納付するに際
し入れ物は餘分なるが故に
搬入途中等へ保ち得れば可
なり考へて居るものすらあ
る

破格の勉強で
歓迎される
静岡本場 大角園 特約
小笠原茶 半谷商店
平大町若松病院隣

開店披露

永らく皆様の御恩顧を戴きました
叶屋を廢めまして私此の度左記
料理店を開きました何卒倍舊の御
引立を願ひます
十一月二十七日

君乃家
平町田町(元千鳥跡)電話三八二番

よい貸家

ががあります

場所 平町字四軒町で閑静な所
家屋 玄關付八疊三間、六疊一間、三
疊一間、高尚な造作であります
外に湯殿付
宅地二百坪 前に庭園裏に菜圃、家庭用蔬菜
栽培に好適
◎家賃其他は面談の上
平町字田町

室橋
電話六五六番

入院應需

明雲堂眼科醫院
平驛前(電話六六九番)

◇自炊の便あり

親切と迅速をモットーとする
大野寫眞館
平町仲田町



寫眞の御用命は當館へ……

幾多の治療劑中超然として偉
効靈能を有するものは獨り本
劑のみ
肺病、肋膜炎、肺炎、カタル等

アゲイン

定價(二圓、四圓、六圓)
平町五丁目
特約店 山野邊藥局

外科、小兒科 平町、電話五二三番
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科 高久病院
レントゲン科 院長 醫學士 高久忠

婦人五名募集

容姿端麗ニシテ
相當教養アル方
年齢二十才以上三十才迄
御希望ノ方ハ履歷書持参シ午後一時ヨリ御來
店を乞フ
平町田町
イワキサロン
電話三五二番

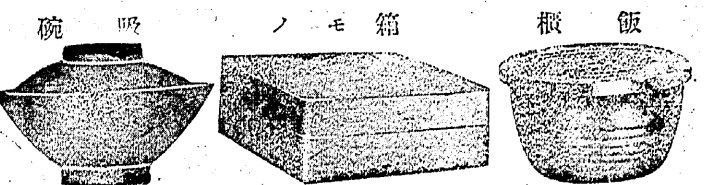
偉大なる化學の力

ハゲナイ漆器
コワレヌ陶器

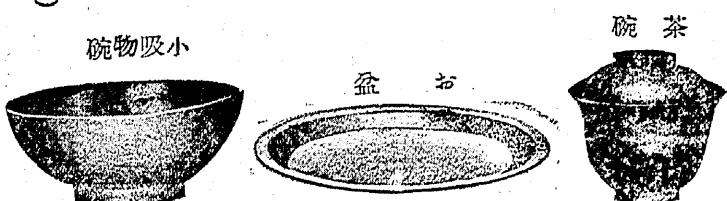
容易に破損いたしません
熱湯にも酸類にも胃されません

絶対に變形、變色せず

高尙で優美で一度買ひば
眞に萬代まで使はれます

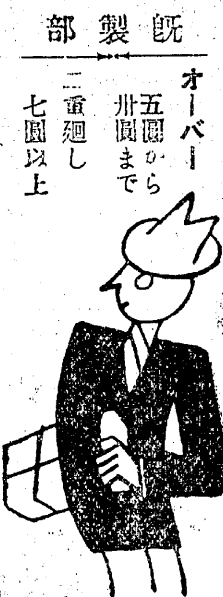


器屋商店
平町(電話九番・九九番)



高島屋の洋服

平町驛前 電話三八六番



注文部は各種破格の勉強

安價に 迅速に 親切に
福島縣石城郡平町
遠藤活版所
電話二七七番

元詰 H.N 葡萄酒
G. 葡萄一ト
イン 味ポ ¥ 1.10
スベイ 甘フ
ゴル
御婦人の方には少し水を加へて
召し上るご風味一そう佳良です
(平二) 西村屋藥舖 (電三)

山野邊藥局

平町五丁目

特約店
プラトン 萬年筆
プラトニンキ